

チケットのお求め方法

発売初日は10:00から電話とインターネットで受付し、
窓口販売は翌日からとなります。

電話予約 三鷹市芸術文化センター **Tel: 0422-47-5122** (受付時間 10:00~19:00)

窓口販売 販売場所: 芸術文化センター / 三鷹市公会堂(さんさん館) / 美術ギャラリー

受付時間 10:00~19:00 休館日 月曜日(月曜日が休日の場合は開館し、休日を除く翌日・翌々が休館)、年末年始(12/30~1/4)

*美術ギャラリー臨時休館日 11/18(火)~11/24(月・休)、11/27(木)、11/28(金)

*美術ギャラリーは展覧会開催期間中の1/14(水)は開館いたしますが、チケット販売・施設利用申込の窓口業務は休止させていただきます。

インターネット予約 (要事前登録) **https://mitaka-art.jp/ticket**

ご予約後、チケット代金の郵便振込ができます

口座番号 〈ゆうちょ銀行〉00190-5-569156 加入者名 **三鷹市芸術文化センター**

*備え付けの「払込取扱票」をご利用の上、通信欄に〈予約番号〉をご記入ください。*振込手数料はお客様のご負担になります。

*普通郵便の場合110円、簡易書留ご希望の場合460円を加算してお振り込みください。*お振り込み確認後、1週間以内にチケットを発送します。

MARCL〈マークル〉会員募集中!! 年会費 **2,000円**

会員特典: チケットの優先予約・割引(1公演2枚まで)、ポイントの還元(ご利用額の5%)、情報誌の送付、
チケットの無料送付(口座会員のみの)、スポーツ教室無料体験チケットの送付(年1回) など

財団主催のチケットまたは半券で、三鷹駅周辺等のパートナーショップの特典が受けられます!

<https://mitaka-sportsandculture.or.jp/zaidan/info/partnershop.html>

講座申込システム **https://www.kouza.mitakagenki-plaza.jp/**

スポーツ教室や市民大学、生涯学習講座などをインターネットからお申し込みできます。



公演事業では、特に表示のない場合、未就学児のご入場をお断りしています。

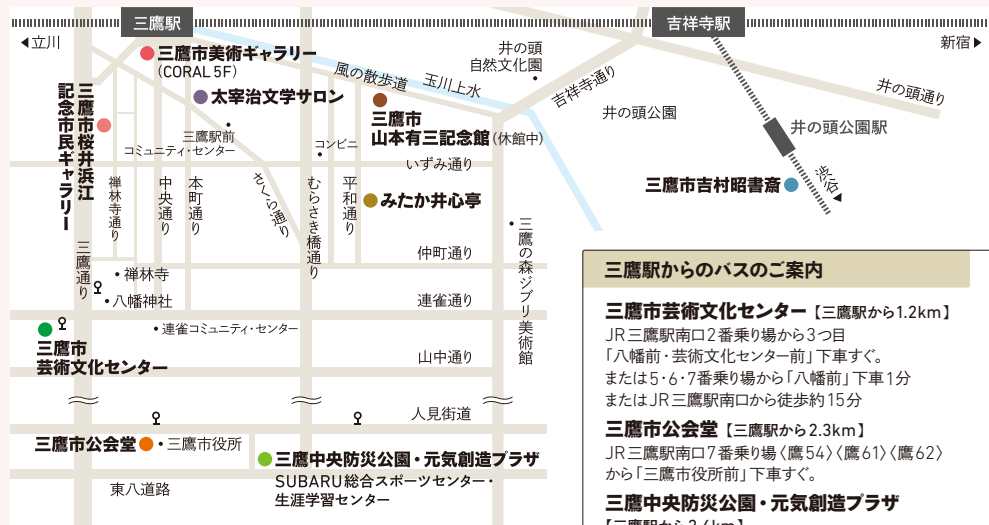
このマークがついている公演には託児サービスがあります。

料金: 500円 定員: 10人 対象: 1歳~未就学児 申込期限: 各公演の2週間前まで

申込方法: 電話(株式会社 明日香 0120-165-115)または申込フォームでお申込みください。(先着順)



▲申込フォーム



三鷹駅からのバスのご案内

三鷹市芸術文化センター【三鷹駅から1.2km】

JR三鷹駅南口2番乗り場から3つ目
「八幡前・芸術文化センター前」下車すぐ。
または5・6・7番乗り場から「八幡前」下車1分
またはJR三鷹駅南口から徒歩約15分

三鷹市公会堂【三鷹駅から2.3km】

JR三鷹駅南口7番乗り場〈鷹54〉〈鷹61〉〈鷹62〉
から「三鷹市役所前」下車すぐ。

三鷹中央防災公園・元氣創造プラザ

【三鷹駅から2.6km】

JR三鷹駅南口7番乗り場〈鷹54〉〈鷹61〉〈鷹62〉
から「三鷹市役所前」または
「三鷹農協前」下車徒歩約5分

*JR三鷹駅南口9番乗り場から、
みたかシティバス(北野ルート)もご利用いただけます。

November 2025

公益財団法人
三鷹市スポーツと文化財団
情報誌 [マークルプラス]

MARCL+186

音楽・演劇・美術・文芸・スポーツ・生涯学習

Pick up

財団設立30周年を迎えて P1

公演レポート リトルキャロル P15

Interview

キリル・ゲルシュタイン & 藤田真央 P13

Music

トウキョウ・ミタカ・フィルハーモニア P16

みたかジュニア・オーケストラ P17

風のホールでピアノを弾こう! P18

川口成彦(フォルテピアノ) P19

風の五重奏団となかまたち P21

Theater

CINEMA SPECIAL 生きがいとともに、人生は続く。 P7

林家たい平 / 桂宮治 P9

柳家喬太郎 / 立川志らく P10

柳家花緑 P11

立川志の輔 P12

Literature

太宰治作品朗読会 P22

Sports

トレ室はじめてサポート P27

2025 ポッチャみたかカップ P28

障がい児FC東京サッカー教室 P28

Lifelong Learning

三鷹市生涯学習センターフェスティバル P23

小学生科学実験教室 P24

ナチュラル染色—三鷹産キウイを使って P24

旅する城 P25

はじめてのかぎ針編み P25

三鷹市民大学総合コース公開講座 P26

みたか学 戦争と三鷹 P27

Workshop

こどもアートクラブ カラー スtring マーケット P6

茶道体験教室 P22



東大寺修二会 櫓の造花

日本の色 染司よしおか
吉岡更紗の仕事

11月29日(土)~2026年2月1日(日)
三鷹市美術ギャラリー

Art P5-6



これからも、ともに
30th Anniversary



公益財団法人 三鷹市スポーツと文化財団

当財団は30周年を迎えました

発行 公益財団法人 三鷹市スポーツと文化財団

〒181-0012 三鷹市上連雀6-12-14 三鷹市芸術文化センター内

<https://mitaka-sportsandculture.or.jp/>

2025.11.14

designed by Kentaro Kato, Fumiki Tomioka



これからも、ともに
30th Anniversary

2025年、公益財団法人三鷹市スポーツと文化財団は、設立30周年を迎えました。

Pick up

ご挨拶 ～財団設立30周年を迎えて～



このたび、三鷹市スポーツと文化財団は設立30周年を迎えました。この間、多くの市民の皆様、そして三鷹市をはじめとする関係機関の皆様に温かいご支援とご協力を賜りましたことに厚くお礼申し上げます。

平成7年、芸術文化センターの開館に向けて発足した「三鷹市芸術文化振興財団」は、「文化の薫り高いまち三鷹」の実現に向け、音楽・美術・演劇・文芸の各分野で、内容にこだわった三鷹ならではの企画を、市民の皆様にお届けするよう努めてきました。また、平成28年、三鷹中央防災公園・元気創造プラザの開館に向けて「三鷹市スポーツと文化財団」へと改組してからは、生涯学習とスポーツの振興も担う団体として、部門間の連携を深めながら組織を挙げて、幅広い市民活動を支える取り組みを進めてきました。

私たちがお届けする一つひとつの活動が皆様の生活に彩りと潤いを添える一助となるよう、これからも努力を続けてまいります。今後とも、皆様の変わらぬご指導とご協力をよろしくお願い申し上げます。

公益財団法人三鷹市スポーツと文化財団 理事長 土屋 宏

チケット招待

友の会 MARCL 会員および三鷹市民の皆さまへ、三鷹市美術ギャラリーにて開催の展覧会「日本の色 染司よしおか 吉岡更紗の仕事」に、30組60名様をご招待いたします。

(公財) 三鷹市スポーツと文化財団設立30周年記念事業

三鷹市美術ギャラリー展覧会ご招待

友の会会員
三鷹市民限定

日本の色 染司よしおか 吉岡更紗の仕事

11月29日(土)～2026年2月1日(日)

会場 三鷹市美術ギャラリー ▶P5-6 掲載

「源氏物語」「初音」衣配り 玉簪の衣裳再現

【対象】友の会 MARCL 会員または三鷹市民 (在住に限る)

申込方法 郵便はがきでお申し込みください。 申込締切 12月2日(火) *消印有効

〒181-0012 三鷹市上連雀6-12-14 三鷹市芸術文化センター 展覧会招待係宛てに、次の内容をご記入の上お送りください。*申込多数の場合は抽選 *申込は、お1人様1通のみ

通信面記入: ①住所 (MARCL 会員以外は三鷹市在住)、②氏名 (フリガナも)、③電話番号、④会員番号 (MARCL 会員の場合)

*当選者の発表は、展覧会招待券の発送 (12月中旬予定) をもって代えさせていただきます。

チケット招待

友の会 MARCL 会員および三鷹市民の皆さまへ、本公演のチケットをプレゼントいたします。(150枚予定)

(公財) 三鷹市スポーツと文化財団 設立30周年記念公演

●みたかジュニア・オーケストラ (MJO) 特別コンサート ●三鷹ゆかりの文学者 朗読コンサート

30周年の感謝を込めて、みたかジュニア・オーケストラによる演奏と、三鷹ゆかりの作家たちの作品朗読会 (演奏あり) を開催いたします。

2026年2月28日(土) 14:00開演 会場 三鷹市芸術文化センター 星のホール

第1部 みたかジュニア・ オーケストラによる 特別コンサート



出演 御法川雄矢 (指揮)
みたかジュニア・オーケストラ (管弦楽)
曲目 ベートーヴェン: 交響曲第5番 ハ短調 op.67「運命」

第2部 三鷹ゆかりの文学者 文学作品朗読会 & 朗読コンサート

山本有三作品

「心に太陽を持って」
「銀河」のはじめに



朗読
野田香苗



演奏
中村千鶴
(ヴァイオリン)

吉村昭作品

「未定」



朗読
八十川真由野
提供: 文学座

太宰治作品

「走れメロス」



朗読
林田一高
提供: 文学座



朗読
三上陽永

*出演者および朗読作品は、変更になる場合があります。

【対象】友の会 MARCL 会員または三鷹市民 (在住に限る)

お1人様 2枚まで

申込方法 郵便はがきでお申し込みください。 申込締切 12月12日(金) *消印有効

〒181-0012 三鷹市上連雀6-12-14 三鷹市芸術文化センター 30周年記念公演係宛てに、次の内容をご記入の上お送りください。*申込多数の場合は抽選 *申込は、お1人様1通のみ

通信面記入: ①希望枚数 (1枚か2枚)、②住所 (MARCL 会員以外は三鷹市在住)、③氏名 (フリガナも)、④電話番号、⑤会員番号 (MARCL 会員の場合)

*当選者の発表は、チケットの発送 (2026年1月中旬予定) をもって代えさせていただきます。

情報誌 MARCL+の歴史とともに

記念すべき第1号(1995年発行)は、2色刷りの蛇腹形式で、A4の3分の1のサイズでした(現在はフルカラー、中綴じ冊子でA5サイズ)。2011年に100号を発行し、今号の186号に至ります。

この10年間の主なトピックス



公益財団法人 三鷹市スポーツと文化財団
Mitaka City Sports and Culture Foundation

2016年4月

「公益財団法人三鷹市スポーツと文化財団」に改組し、芸術文化に加え、新たにスポーツや生涯学習事業を展開していくこととなりました。
(旧名称：公益財団法人三鷹市芸術文化振興財団)

2017年4月

三鷹中央防災公園・元気創造プラザがオープン
～災害に強いまちづくりと多様な機能が融合した施設～



防災対策の促進、子どもの健やかな育ち、高齢者・障がい者を含むすべての市民の福祉の向上や健康の保持増進、生涯学習・スポーツ推進の拠点となる施設です。

2020年12月

三鷹市美術ギャラリー内に
太宰治展示室 三鷹の此の小さい家がオープン
「津島家寄託資料」の誕生を機に開設した展示室。太宰治の資料を公開する場として、太宰一家の住んだ借家を実寸大で再現しました。太宰治文学サロンで長年開催していた年2、3回の企画展示はここで開催することになりました。

*施設のオープンに合わせて、情報誌の名称を「MARCL」から「MARCL+」に変更しました。



2022年3月

太宰治文学サロンがリニューアルオープン
太宰治の長女・津島園子さんと太宰治の研究者・山内祥史さんの蔵書を開架し、太宰治の著作、研究書が読めるブックカフェに生まれ変わりました。毎月第3金曜日には、フリーアナウンサー、俳優、声優などの多才なキャストをお迎えして、太宰治作品朗読会を開催しています。



2022年4月

三鷹市桜井浜江記念市民ギャラリーがオープン
市民の美術作品等の発表の場として、また、画家桜井浜江の画業を顕彰するために、桜井浜江のアトリエ跡地に開設されました。年に2回、主として桜井浜江を顕彰する財団主催の企画展示を行っています。施設利用者からは、駅から近く閑静な環境で使いやすいとお声をいただき、リピーターも増えつつあります。



2024年3月

三鷹市吉村昭書斎がオープン
吉村昭の妻で作家の津村節子氏から寄贈された書斎を移築し、吉村・津村の著作が読める交流棟と展示室等のある書斎棟からなる施設です。

2025年7月

三鷹市井口グラウンドがオープン
これまで暫定的に活用されてきた井口特設グラウンドが、人工芝の多目的グラウンド(野球1面：両翼55m、サッカー1面：40m×60m など)を有する新たなスポーツ施設として使用されています。



2025年11月 財団設立30周年

2025年11月3日、三鷹市芸術文化センター星のホールにて財団設立30周年記念式典とともに、記念事業「江戸糸あやつり人形 結城座」公演が開催されました。

今では、友の会マークルも4,000人近くの方にご加入いただき、たくさんの方々に支えられていることを、心より御礼申し上げます。





日本の色

11月29日(土)～2026年2月1日(日)

会場 三鷹市美術ギャラリー Tel: 0422-79-0033 三鷹市下連雀3-35-1 *JR三鷹駅(南口)前CORAL5階

開館時間: 10:00-20:00 (入館は19:30まで) 休館日: 月曜日(1/12は開館)、年末年始(12/30-1/4)、1/13(火)

観覧料: 会員640円 / 一般800円 / 65歳以上・学生(大・高)500円 / 中学生以下無料

*障害者手帳等をお持ちの方と付添の方1名は無料

特別協力: 染司よしおか 企画協力: 青幻舎プロモーション

「そのめづかし染司よしおか」は江戸時代から200年以上続く京都の染色工房です。日本に古くから伝わる植物染めの技法を用い、草木や花から美しい色を引き出し、麻、絹、木綿、和紙といった自然素材を染めることを生業としてきました。また、古社寺との関わりも深く、伝統的な染色技法によって東大寺や薬師寺に収められる文化財の復元を行うほか、東大寺修しゆ二会に用いられる造花の椿を作るための和紙の染色を担うなど、伝統行事を支えてきました。

日本の染色の歴史は古く、植物を用いた染色は縄文時代までさかのぼります。奈良時代には大陸から本格的な技術が伝わり、より洗練された染色文化が育まれました。しかし、明治時代になると西洋から

伝わった化学染料が急速に普及し、植物染めは衰退していきます。時代の変遷のなかで伝統的な技術が失われつつあることを危惧した五代目・吉岡幸雄は、植物染めを復活させ、「日本の伝統色」を現代によりみがえらせました。

本展では、薬師寺の伎楽装束など古社寺の伝統行事にかかわる復元作品や『源氏物語』の衣裳の再現作品などを通して、「染司よしおか」の仕事をたどります。そして、その歩みを引継ぎ、植物染めによる色彩の美しさを探求しながら染色の新たな可能性を切り拓く六代目・吉岡更紗の取組みをご紹介します。



『源氏物語』「若葉下」明石女御
紅梅の御衣再現

- 1:『源氏物語』「桐壺」桐の襲再現
- 2:『源氏物語』「紅葉賀」紅葉の襲再現
- 3:『源氏物語』「初音」衣配り 花散里の衣裳再現
- 4:『源氏物語』「初音」衣配り 末摘花の衣裳再現
- 5:『源氏物語』「初音」衣配り 玉鬘の衣裳再現

関連ワークショップ

こどもアートクラブ カラー スtring マーケット

いろいろな色いろを作つくって組くみ合あわせを楽したのもう

2026年1月18日(日) 10:30-15:30

会場 三鷹市美術ギャラリー、三鷹市芸術文化センターB1F アートスタジオ

対象・定員: 小学生20人 参加費: 2,000円(材料費込み) 企画・進行: NPO MAG-net(マグネット)

申込締切 2026年1月8日(木) *申込多数の場合は抽選

*申込方法などの詳細は財団HPをご確認ください。▲



『人生フルーツ』



© 東海テレビ放送

『君を想い、バスに乗る』



© Last Bus Ltd 2021

『陽だまりハウスでマラソンを』



© 2013 Neue Schönhauser Filmproduktion, Universum Film, ARRI Film & TV

CINEMA SPECIAL

生きがいとともに、人生は続く。

～歳を重ね、それぞれに輝く、映画特集～

『イーディ、83歳 はじめての山登り』



© 2017 Cape Wrath Films Ltd.

『チア・アップ!』



© 2019 POMS PICTURES LLC All Rights Reserved

『土を喰らう十二月』



© 2022『土を喰らう十二月』製作委員会

年月を経た先に訪れた、新たな輝き。
あの頃と変わらぬまま心に灯り続ける、永遠の情熱。
人はいつだって、そして何度でも、スタートラインに立てる。

年齢に捉われることなく、
それぞれの人生の、それぞれの生きがいとともに、
輝きながら生きている人たちが主人公の、映画を集めました。
誰しにも訪れる人生の後半戦に、力が湧いてくる時間を、劇場でお過ごしください。

全席指定 託児あり *未就学児は入場できません。

各部 会員450円 / 一般500円 / 学生400円 (当日学生証拝見)

協力：合同会社東風、東海テレビ放送、株式会社LDH pictures、ニューセレクト株式会社、
アットエンタテインメント株式会社、株式会社クロックワークス、日活株式会社

2026年1月24日(土) 午前の部11:00-12:31 / 午後の部14:00-15:31【完全入替制】

チケット発売日 会員11月27日(木) / 一般11月28日(金)

自分史上、最高の今を生きる、平均年齢72歳のチアリーディング・チームの奇跡!

『チア・アップ!』 Poms

(2019年 / アメリカ / 91分 / アメリカンビスタ / DCP / クロックワークス=アルパトロス・フィルム)

監督：ザラ・ヘイズ 脚本：シェーン・アトキンソン

出演：ダイアン・キートン、ジャッキー・ウィーヴァー、アリーシャ・ポー



© 2019 POMS PICTURES LLC All Rights Reserved

病を患い、今までよりもゆっくりと時間を過ごすため、シニアタウンに引っ越してきたマーサ。しかし、新しい生活になかなか馴染めない彼女に、友人のシェリルは「夢を諦めるのはまだ早い!」と励ましの言葉をかける。やがて、自らの過去の人生に思いを巡らせたマーサは、若い頃からずっと抱いていた「チアリーダーになる夢」を思い出し、一念発起、チアリーディング・クラブを結成する。周りの同世代の女性を巻き込み、体力の衰えに苦しみながらも、平均年齢72歳のチアリーディング・チームは、大会出場を目指して懸命に練習を重ねる。そしてマーサ自身も、再び襲いかかる病を振り払うようにチアに没頭していく中、大会の日が近付いてきて…。



© 2019 POMS PICTURES LLC All Rights Reserved



© 2019 POMS PICTURES LLC All Rights Reserved

以降のラインナップ 2026年3月21日(土) チケット発売日 会員2026年1月22日(木) / 一般1月23日(金)

午前の部11:00-12:51 / 午後の部14:00-15:51【完全入替制】

長野の自然の美しさと、旬の食材の瑞々しさが、人間らしく生きることの意味を、問いかけていく。

『土を喰らう十二月』

The Zen Diary

(2022年 / 日本 / 111分 / ヨーロッパビスタ / DCP / 日活)

監督・脚本：中江裕司 出演：沢田研二、松たか子、奈良岡朋子

原案：水上 勉『土を喰う日々ーわが精進十二月ー』(新潮文庫刊)

『土を喰ふ日々 わが精進十二月月』(文化出版局刊)



© 2022『土を喰らう十二月』製作委員会

年の初めは、ご陽気に！

たい平落語で、初笑い！

新春初笑い寄席

はやしや たいへい

林家たい平 独演会

待ちました！この笑顔！

星のホールの初笑いは、2026年も、

林家たい平さんに飾っていただきます！

明るく人情味にあふれた、たい平落語で大笑いして、
新しい年をご陽気に、笑顔満開でスタートしてください！

2026年1月18日(日) 14:00開演

チケット発売日 会員 12月13日(土) / 一般 12月17日(水)

全席指定 託児あり *未就学児は入場できません。

会員 2,700円 / 一般 3,000円 / 高校生以下 1,000円

出演 林家たい平 ほか

お1人様 2枚まで 同一のお客様が2枚までのご購入は可能ですが、
3枚以上は購入できませんのでご了承ください。



その一席に、磨きをかけず

目が離せない、喬太郎勉強会

やなぎや きょうたろう

柳家喬太郎 みたか勉強会

喬太郎さんご自身が、今、新たにチャレンジしてみたい噺や、
久しぶりに高座に掛けてみたい噺を語る『勉強会』と銘打った落語会。
果たして今回は、どんな噺が聴けますか、
その高座から目が離せません！

2026年2月7日(土) 昼の部 14:00 / 夜の部 18:00 開演

*昼の部と夜の部が、同じ演目になるか違う演目になるかは未定です。

チケット発売日 会員 12月6日(土) / 一般 12月10日(水)

全席指定 託児あり *未就学児は入場できません。

各回 会員 2,250円 / 一般 2,500円

出演 柳家喬太郎 ほか

お1人様 合計2枚まで

同一のお客様が「昼の部・夜の部」合わせて2枚までのご
購入は可能ですが、3枚以上は購入できませんのでご了承ください。



突っ抜けるほどの、爆笑の渦！

桂宮活の、活きの良さ！

かつら みやび

桂宮活 独演会

活きの良さなら、まさに独壇場！

畳みかける語り口で、お客様の心を鷲掴み！

観客を魅了し続ける宮治師匠の落語を、お楽しみください！

2026年1月31日(土) 14:00開演

チケット発売日 会員 12月13日(土) / 一般 12月17日(水)

全席指定 託児あり *未就学児は入場できません。

会員 2,700円 / 一般 3,000円 / 高校生以下 1,000円

出演 桂宮活 ほか

お1人様 2枚まで

同一のお客様が2枚までのご購入は可能ですが、
3枚以上は購入できませんのでご了承ください。



噺の髄を、鷲掴む！

切れ味無双、立川志らく！

たてかわ しらく

立川志らく 独演会

決してぶれることのない、揺るぎなき落語への愛。

他の追随を許さぬ鋭い切れ味と、ほとぼしる才気。

志らく師匠の高座を、今回も存分に味わってください！

2026年2月14日(土) 14:00開演

チケット発売日 会員 12月20日(土) / 一般 12月24日(水)

全席指定 託児あり *未就学児は入場できません。

会員 2,700円 / 一般 3,000円 / 高校生以下 1,000円

出演 立川志らく ほか

お1人様 2枚まで

同一のお客様が2枚までのご購入は可能ですが、
3枚以上は購入できませんのでご了承ください。



撮影：Maple



©馬場進浩

薀の極も、ほころぶほどに

春呼ぶ高座、柳家花緑

やなぎや かるく

柳家花緑 独演会

明るくテンポのよい語り口が、花緑師匠の一番の魅力です。
薀の桜も思わずほころんでしまうほどに、朗らかで、
温かさに満ちた花緑師匠の落語を、ごゆっくりお楽しみください！

2026年3月14日(土) 昼の部14:00/夜の部18:00開演

*昼の部と夜の部が、同じ演目になるか違う演目になるかは未定です。

チケット発売日 会員12月20日(土)/一般12月24日(水)

全席指定 託児あり *未就学児は入場できません。

各回 会員2,700円/一般3,000円/高校生以下1,000円

出演 柳家花緑 ほか

独演会に寄せて 柳家花緑

お陰様で長く続いているこの独演会！お越し下さるお客様には感謝申し上げます。
2025年で花緑は落語を喋って45年になりました。
変な言い回しに聞こえるかも知れませんが、芸歴では無いんですね！
9歳から叔父の小さな(六代目)と祖父の小さな(五代目)から
噺を教わりプロと一緒に高座に出ておりました。
歌舞伎の子と同じような感じですね。
そして喋っていて今がとても楽しい！嬉しいからもっと喋りたくなり、
もっと工夫やチャレンジをしたくなる！そんな花緑の高座に是非お付き合ってください！
星のホールでお待ちしております。



額面を超える金額での
チケット転売を禁止いたします

オークションやインターネットサイト、金券ショップ等における、額面を超える
金額でのチケット転売は、いかなる理由においても固くお断りいたします。

予告

次号『MARCL+187』
(2026年1月発行予定)
にて発売予定の
主な落語・狂言公演

●柳家権太楼 独演会	2026年3月15日(日)	14:00	三鷹市芸術文化センター 星のホール
●瀧川鯉昇 独演会	3月20日(金・祝)	14:00	三鷹市芸術文化センター 星のホール
●東西狂言の会 独演会	4月4日(土)	14:00	三鷹市公会堂 光のホール
●柳亭市馬 独演会	4月5日(日)	14:00	三鷹市芸術文化センター 星のホール

ほか



磨き抜かれた、至極の語り

酔わせる高座は、立川志の輔

たてかわ しのすけ

立川志の輔 独演会

磨き抜かれた語り口で観客を酔わせ続ける大看板、立川志の輔。
見事な語り口で、落語の醍醐味をたっぷりと味わってください。

2026年3月7日(土) 14:00開演

全席指定 託児あり *未就学児は入場できません。

会員3,150円/一般3,500円

出演 立川志の輔 ほか

申込フォーム 往復はがき申込

本公演の申込方法

*ご応募は、お1人様1通のみです。(2通目以降無効) *購入希望枚数は2枚までです。

申込フォームまたは往復はがきからお申し込みください。

応募宛先

181-0012 三鷹市上連雀6-12-14
三鷹市芸術文化センター
「立川志の輔独演会」チケット係

申込締切

12月16日(火) *消印有効



申込フォーム

はがきには、以下の項目をご明記ください。

85円

返信面にも
●住所と●名前を
ご記入ください。

- 1 公演名「立川志の輔独演会」
- 2 お客様の住所
- 3 氏名(フリガナ)
フリガナを必ず振ってください。
- 4 電話番号
- 5 マークル会員の方は
会員番号を明記
- 6 購入希望枚数
1枚か2枚かを明記
3枚以上は不可

*車椅子席およびその介添えの
補助席をご希望の場合、
その旨お書きください。



《返信用表面》

《往信用裏面》

お申し込みの流れ

12月16日(火)までに
申込フォームまたは往復はがきから申込

*消印有効 *応募者多数の場合は、抽選となります。
*座席のご希望は応じられませんでしたのでご了承ください。

2026年1月28日(水)に
抽選結果をお知らせする
メール送信または返信はがきの発送

*お知らせには、座席番号は明記されておられません。
また、当落および座席番号の確認の問い合わせは、
お電話ではお答えできませんのでご容赦ください。

当選した場合

- 口座会員の方
2026年2月下旬にチケットを発送いたします。
- 現金会員・一般の方
はがきにチケットのお引替方法を
明記いたします。
*引換有効期限 2026年2月11日(水・祝)

《インタビュー》

キリル・ゲルシュタイン
&
藤田真央

©Kaupo Kikkas

今最もワールドワイドに活躍する日本人ピアニストとして高い人気を誇り、唯一無二の美音で世界各国の聴衆を魅了する藤田真央。この12月、自身の師でもあるピアニスト キリル・ゲルシュタインと国内10公演のデュオ・ツアーを行います！キリル・ゲルシュタインは、ジャズからクラシック、現代作品まで幅広い音楽を探求し「世界で最も忙しいピアニスト」（『Bachtrack』2023）、オーパス・クラシック賞2025の特別功労賞にも選出された世界的ピアニスト。この類稀な二つの個性が、2台ピアノの傑作に挑み、どのような化学反応を巻き起こすのか。ツアーに先駆けて、二人が拠点を置くベルリンでインタビューが行われました。

2025年5月12日 ベルリンにて 聞き手：中村真人（音楽ジャーナリスト／ベルリン在住） 協力：ジャパン・アーツ

——まず、お二人の最初の出会いについて聞かせていただけますか。

藤田 キリルの演奏を初めて聴いたのは、東京での樫本大進さんとのデュオ・リサイタルでした。あなたは覚えていないかもしれませんが、終演後にご挨拶したのが出会いです。その後、レッスンをお願いして、最初にベルリンで見ていただきました。

レッスン後、私はパリでリサイタル・デビューを果たしました。前半にリストの《ハンガリー狂詩曲》第2番と第12番や《ダンテを読んで ソナタ風幻想曲》、後半にプロコフィエフとスクリャービンの楽曲を弾いたのですが、あなたは「この組み合わせは良くないし、プログラムの構成もどうだろう。前半にモーツァルトなどの古典派やロマン派の曲、後半にロシアのレパートリーを鏡のように配置した方がいい」とおっしゃいましたよね。レパートリーやプログラミングについてアドバイスしてくださったのは、私にとって新鮮な経験でした。

ゲルシュタイン 真央と日本で最初に会ったことも、ベルリンのハンス・アイスラー音大のレッスン室に来てくれたときのこともよく覚えています。音楽性が素晴らしく、すぐに生産的な関係が築けると感じました。真央が「あなたと共に勉強したい」と言ってくれたことに、いまでも感銘を受けています。すでに大きなキャリアを築き、たくさんのコンサートを抱えているので、「もう勉強する必要はない」といつでも言えたはずなのにそうしなかった。その学び続ける姿勢に、私は共感します。なぜなら私自身、教える立場にある一方、最近までフェレンツ・ラドシュ先生のレッスンを受けていたからです。先生が（今年2月に）亡くなるまで、彼の前で演奏し続けました。この学び続けるプロセスは、とても自然で健康的なものだと思います。

真央が言ったように、私たちは音楽やレパートリーのことを多く議論しました。私は真央のパロメーターのような役割だと考えています。つまり、「本当にこれでいいの？」と尋ねたり、あるいは「これを試してみても？」と提案したりする、ビジネスに近いけれどもマ

ネージャーやプレゼンターではなく、信頼できる相談相手のような存在です。

——そもそも、藤田さんはなぜゲルシュタインさんに師事したいと思われたのですか？

藤田 先に触れた樫本大進さんとのリサイタルで演奏された、ベートーヴェンの《クロイツェル・ソナタ》が素晴らしかったのです。日本での室内楽のレッスンでは、バランスやソロのフォローに注意を払うべきだと教えられることが多いのですが、大進さんとキリルは互いを支え合う姿がとても印象的で、「こんなことができるのか」と目から鱗でした。

チャイコフスキー・コンクールの後は、キリルが連絡をくれて、良かった点、悪かった点を詳しく話してくれましたし、ベートーヴェンの《テンペスト》を見てもらったときは、「このソナタには細部まで多くの要素がある。明るいキャラクターを打ち出すのは良いけれど、内面には悲劇や苦悶の要素も多く含まれている」と指摘され、私は音質についてもよく考えるようになりました。このようにキリルは多くのアドバイスやヒントを授けてくれますが、強制はしません。これはとても重要なことで、解釈について考えるための時間や余地を与えてくれたのです。

ゲルシュタイン 真央はすでに成熟したアーティストなので、毎週レッスンを行う必要はありません。いま話してくれたように、チャイコフスキー・コンクールの後、私たちにはすぐに自然にできることと、時間を必要とすることがバランスよく存在していることに気づきました。時にはその方向へ発展させるために、少し後押しが必要な場合もあります。そうすることで、全体としてバランスの取れた状態を作りたいと考えています。真央は深い人間性と洞察力をそなえていますから、今後アーティストとしてさらに成長できると信じています。

——この12月、お二人はピアノデュオのツアーを行います。そのコンセプトやプログラムについて教えてください。

ゲルシュタイン きっと特別なツアーになると思いま

す。2台のピアノのためのレパートリーを演奏するには、信頼と一定の相性が必要とされます。ヴァイオリニストと演奏する方が、まったく異なる楽器なのでむしろやりやすい。でも、同じ楽器の場合、相手が自分に合わないと感じるでしょう。逆に、相手との関係性があれば、特別な室内楽のかたちになります。

藤田 今回のプログラムのメインとなるラヴェル《ラ・ヴァルス》とラフマニノフの《交響的舞曲》は、それぞれ異なる舞踏の形式で描かれており、興味深いものを生み出すことができると思います。また、モーツァルトのピアノ協奏曲第19番にもつづづブゾーニの編曲も、ユニークな作品です。

ゲルシュタイン ラフマニノフとブゾーニは、ピアノの特性を非常に巧みに生かした作風で知られていますが、ここでは彼らの編曲者としての顔ものぞかせます。《交響的舞曲》もラヴェルの《ラ・ヴァルス》も、もともとはオーケストラのために書かれた曲で、20世紀の傑作です。そして、4手のための最上の音楽として、シューベルトの作品は外せません。全体として非常にバランスの取れた構成になったと思います。

——お話を伺って、日本ツアーがますます楽しみになってきました。きっと同じ気持ちであろうファンの皆さんにメッセージをお願いします。

藤田 私にとって初めてのデュオ・リサイタルになります。2台ピアノや4手によるユニークなレパートリーを日本で披露できるのが楽しみです。ついにキリルと一緒に演奏できるのも特別なこと。私たちは先生と生徒の関係ですが、今回は2人のピアニストとしてツアーに臨みます。

ゲルシュタイン いまお話ししたような豊富なレパートリーがあり、レパートリー同士のつながりがあり、さらに私たち同士のつながりや個人的な歴史があります。生徒、教師、友人、同僚といった関係です。そんな多くの要素が混ざり合った、豊かなスープのようなコンサートになればと思います。そして、ライブで重要なのはもちろん聴衆の存在。特別に注意深い日本の聴衆の皆さまとご一緒できるのを心から楽しみにしています。

発売
御礼

キリル・ゲルシュタイン & 藤田真央 ピアノ・デュオ・リサイタル

12月14日（日）14:00開演 出演 キリル・ゲルシュタイン（ピアノ）、藤田真央（ピアノ）



公演レポート

リトルキャロル

風のホールに響いた祈りと喜びの歌声

写真提供：リトルキャロル

去る2025年7月5日、三鷹市芸術文化センター「風のホール」にて合唱団リトルキャロルのコンサートが開かれました。戦後80年の節目に合わせた「平和への願い」と「命の尊さ」をテーマにしたプログラムは、観客の心に深い余韻を残しました。

リトルキャロルの歌声は、戦後80年の節目にふさわしい「祈り」と「喜び」を乗せて、そよ風のように会場と一人ひとりの胸に染み入りました。

前半は谷川俊太郎・作詞、武満徹・作曲の《死んだ男の残したものは》が印象的でした。緊張感のあるハーモニーと丁寧な歌声がホールを包み込み、メンバーがブログで書いていらしたように「戦争への怒りと平和への願いをどう表現するか、試行錯誤を重ねた」真摯な思いが伝わりました。またクリスマスソング《まきびとひつじを》や《クリスマス》も、季節を超えた「平和」と「祈り」の象徴として温かな感動を呼びました。《And the Swallow》はアメリカの現代作曲家ニコ・ミューリーによる作品で、聖書の言葉をもとに繊細なハーモニーが特徴。リトルキャロルの透明感ある歌声がその静謐な世界観を引き出しました。

今回のプログラムには、親しみやすいクリスマスソングやディズニーの曲に加え、ジブリ映画『崖の上のポニョ』の《ひまわりの家の輪舞曲》をはじめ、《わたしの光》《And the Swallow》など、多彩で聴き応えのある楽曲が並びました。中でも《ひまわりの家の輪舞曲》は、当財団の音楽企画員よりリクエストさせていただいた一曲です。宮崎駿監督作詞、久石譲作曲のこの楽曲は、『崖の上のポニョ』イメージアルバムに収録され、仮歌として録音した麻衣さんの歌声がそのまま採用されたという背景があります。映

画に登場する高齢者施設「ひまわりの家」に寄り添い、人生の終わりに近づく人の願いや喜びが静かに力強く描かれている1曲。リトルキャロルの演奏はその想いを丁寧にすくい上げ、会場に深い余韻を残しました。《わたしの光》はNHKEテレで20年以上放送される人気アニメ『おじゃる丸』の戦後70年記念スペシャルの主題歌で、麻衣さん作詞による「心の光」をテーマにした曲です。

後半は新たな振り付けを交えた《ライオン・キング・メドレー》が登場。公演3週間前に決まったというラッキィ池田さん、エリさんの独創的な振り付けは、観客から「本当にサバンナにいたようだった」との声が上がるほど好評でした。

本番に向けては、全体練習に加え公開自主練習やオンライン練習も行い、メンバーが主体的に準備を重ねてきたそうです。その積み重ねが舞台の一体感や音楽への真摯な姿勢に表れ、個性や想いが響き合う力強い演奏に結実しました。

お客様からは「心が浄化された」「ライオン・キングの振り付けが素晴らしく、子どもも大人も楽しめた」「麻衣さんのナビゲートで曲の世界に深く入れた」といった感想が寄せられ、会場全体に一体感が生まれました。

これからもリトルキャロルの“音の物語”が紡がれていくことでしょう。

(公財) 三鷹市スポーツと文化財団設立30周年記念事業

三鷹市芸術文化センター開館

トウキョウ・ミタカ・フィルハーモニア設立 30周年記念演奏会

トウキョウ・ミタカ・フィルハーモニア 第92回定期演奏会

三鷹ゆかりの音楽家との共演がついに実現…！
モーツァルトピアノ協奏曲全曲シリーズ第24弾！

♪曲目

モーツァルト：交響曲第33番 変ロ長調 K.319

モーツァルト：2台のピアノのための
協奏曲（第7番）へ長調 K.242

シューベルト：交響曲第5番 変ロ長調 D485

2026年3月7日(土) 15:00開演

*14:30から、みたかジュニア・オーケストラによるプレ・コンサートがあります。

チケット発売日 会員11月18日(火) / 一般11月20日(木)

全席指定 託児あり *未就学児は入場できません。

会員S席4,500円・A席3,600円

一般S席5,000円・A席4,000円 / U-23 (23歳以下) 2,500円

●三鷹市内在住・在学の小学生～高校生1,000円(電話予約のみ)

*U-23および●をご利用の中学生以上の方は、入場の際に身分証明書のご提示をお願いいたします。

沼尻竜典

(音楽監督・指揮・ピアノ)

©Ayane Shindo

塩谷 哲

(ピアノ)

トウキョウ・ミタカ・フィルハーモニア (管弦楽) ©YUSUKE TAKAMURA

1995年の三鷹市芸術文化センター開館時に三鷹市出身の指揮者、沼尻竜典の呼び掛けにより誕生した「トウキョウ・ミタカ・フィルハーモニア (旧称：トウキョウ・モーツァルトプレーヤーズ)」の第92回定期演奏会は、前回に引き続き設立30周年を記念して特別演奏会を開催します。

モーツァルトのピアノ協奏曲全曲シリーズ第24弾は、三鷹ゆかりの音楽家のひとりである塩谷 哲を

ゲストに迎えて第7番の協奏曲の2台ピアノ版を演奏します。モーツァルト20代前半に作曲した交響曲第33番は、パリ旅行から戻ってきた直後の作品で、明るく上品な作風です。後半は、シューベルトの交響曲シリーズ第3弾として、明るく祝祭的な第5番を演奏します。

30周年を記念して、塩谷 哲とミタカ・フィルの共演がついに実現します！どうぞご期待ください。

リハーサル見学会 2026年3月5日(木) 14:00-15:00 会場 三鷹市芸術文化センター 風のホール

本公演前に開催するリハーサルの一部をご覧いただく恒例の見学会です。プロのオーケストラが本番に向けてどのように音楽を作り上げていくのか、その過程が見られる貴重な機会です。

【定員】40人(先着) 【参加費】本公演のチケット持参の方は無料。見学会のみご希望の方は500円(当日支払)

申込方法 電話 0422-47-5122(要予約) 申込開始日 会員11月18日(火) / 一般11月20日(木) *チケット発売日と同日

みたかジュニア・オーケストラ



第26回演奏会

MJO ベートーヴェン・シリーズ第2弾!
音楽の喜びを分かち合う
ブルッフ「ヴァイオリン協奏曲」



助成：公益財団法人 JKA

出演 御法川雄矢 (指揮)、石亀協子 (ヴァイオリン)、
みたかジュニア・オーケストラ (管弦楽)
曲目 メンデルスゾーン：序曲『フィンガルの洞窟』
ブルッフ：ヴァイオリン協奏曲第1番 ト短調 op.26
(ヴァイオリン独奏：石亀協子)
ベートーヴェン：交響曲第1番 ハ長調 op.21



石亀協子さんからのメッセージ



© 丹澤由帆

一緒に歩んできたみたかジュニア・オーケストラの皆さんと、ブルッフのヴァイオリン協奏曲を演奏できることを心から嬉しく思っております。小さな頃から音楽に真摯に向き合い、仲間と支え合いながら響きを育ててきた姿をずっと見守ってきました。努力を重ねる中で心を磨き、アンサンブルの喜びを感じ成長していくみんなの姿にいつもたくさんの感動をもらっています。今回のステージで一緒に音を奏でられることは、私にとっても大きな喜びです。積み重ねてきた音が風のホールに優しく響き、音楽を信じてきたみんなのまっすぐな思いが届きますように。本番は「音楽を楽しもう!」の気持ちで心を合わせ、会場の皆さんとその喜びを分かち合えたら嬉しいです。

2026年3月29日(日) 14:00開演 **託児あり**

チケット発売日 会員 11月18日(火) / 一般 11月20日(木)

全席指定 **4歳～入場可** *3歳以下のお子さまのご入場はご遠慮ください。

会員800円 / 一般1,000円 / 小学生～高校生800円

未就学児(4歳以上) 無料 / 三鷹市内在住・在学の小学生～高校生500円

みたかジュニア・オーケストラ(MJO)は、今年8月に新潟県で開催された「ジュニアオーケストラ・フェスティバル2025 in NIIGATA」に出演し、全国のジュニア・オーケストラメンバーと共に大編成の作品に挑戦しました。

「第26回演奏会」のプログラムは、団員から構成される選曲委員によって決まりました。メンデルスゾーンが実在するフィンガルの洞窟を訪れて着想を得た作品は、ワーグナーが「一流の風景画のような作品」と賞賛したといわれています。また、ヴァイオリ

ン協奏曲の中でも広く親しまれているブルッフの協奏曲は、伸びやかで生き生きとした作品の中に技巧的なソロとオーケストラとの対話が際立ちます。トウキョウ・ミタカ・フィルハーモニアのメンバーでMJO講師を務める石亀協子との初共演にご注目ください。最後は、オータム・コンサートに引き続き、ベートーヴェンの交響曲から第1番を演奏します。

団員にとって憧れの作品で挑戦してみたい作品、そして団員たちが奏でる音楽の喜びをお客様と共有できることを願って厳選した作品をお聞き逃しなく!

みたかジュニア・オーケストラ(MJO) 団員募集中!

募集パート

ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス、フルート、
オーボエ、クラリネット、ファゴット、ホルン、トランペット、ティンパニ

*詳細は、みたかジュニア・オーケストラのホームページをご覧ください。



風のホールで ピアノを弾こう!

ベーゼンドルファー編

コンサート・グランドピアノと625席の風のホールを貸し切り!

毎回、多くの方にご応募いただいている「ピアノを弾こう!」奮ってご応募ください。

2026年

2月6日(金)・17日(火)・20日(金)

参加費 1時間 2,500円 *追加1人につき500円(追加は5人まで)

利用時間 (各日共通 / 各回1時間) *利用時間は準備と片付けを含みます。

① 9:15-10:15 ② 10:20-11:20 ③ 11:25-12:25 ④ 12:30-13:30

⑤ 13:35-14:35 ⑥ 14:40-15:40 ⑦ 15:45-16:45 ⑧ 16:50-17:50

⑨ 17:55-18:55 ⑩ 19:00-20:00

申込方法 申込フォームからお申し込みください。*申込は、お1人様1回のみ

申込締切 12月7日(日) *申込多数の場合は抽選(抽選結果にかかわらず、12月17日(水)までにメールで全員にご連絡いたします。)



申込フォーム▲



この演奏会は、競輪の
補助を受けて開催します。
<https://jka-cycle.jp>

川口成彦 フォルテピアノ・リサイタル

ショパンのポロネーズ巡礼

——クレマーとブレイエルが紡ぐ、ふたつの時代の肖像

2026年5月10日(日) 14:00開演

チケット発売日 会員12月2日(火) / 一般12月9日(火)

全席指定 託児あり *未就学児は入場できません。

会員 S席 4,050円・A席 3,150円

一般 S席 4,500円・A席 3,500円

O-70 (70歳以上 / A席限定) 3,150円

U-23 (23歳以下 / A席限定) 2,500円

*U-23の中学生以上の方およびO-70ご利用の方は、
入場の際に身分証明書のご提示をお願いいたします。

*風のホール2階客席へはエレベーターがありませんので、
階段をご利用ください。

川口成彦
(フォルテピアノ)

©Taira Tairadate

♪ 曲目 【オール・ショパン・プログラム】

ポロネーズ 変ロ長調 遺作

ポロネーズ 変イ長調 遺作

夜想曲 ハ短調 遺作

ポロネーズ「告别」 変ロ短調 遺作

ポロネーズ ヘ短調 Op.71-3

レント・コン・グラン・エスプレッジオーネ 嬰ハ短調 遺作

ポロネーズ第1番 嬰ハ短調 Op.26-1

アンダンテ・スピアナートと華麗なる大ポロネーズ 変ホ長調 Op.22

カンタービレ 変ロ長調 遺作

ポロネーズ第2番 変ホ短調 Op.26-2

ポロネーズ第5番 嬰ヘ短調 Op.44

夜想曲 第16番 変ホ長調 Op.55-2

ポロネーズ第6番「英雄」 変イ長調 Op.53

幻想ポロネーズ 変イ長調 Op.61

使用楽器 (いずれも、タカギクラヴィア所蔵)



前半
ヨハン・クレマー
(1825年製)



後半
ブレイエル
(1843年製)

関連企画

フォルテピアノの魅力4

ショパンの「ポーランドからパリ時代」が、当時のフォルテピアノで蘇る

(使用楽器: 1825年製 ヨハン・クレマー 1843年製ブレイエル)



本公演で使用する1825年製クレマー、1843年製ブレイエルを所蔵・調律される
タカギクラヴィアの高木 裕社長を講師にお迎えします。若手フォルテピアノ奏者の
ゲストによるデモ演奏で、二つの楽器の聴き比べも体験できる楽しい講座です。

2026年5月9日(土) 14:00開講 定員: 30人

会場 三鷹市芸術文化センター 風のホール (舞台上に客席設置予定)

講師 高木 裕 (ピアノ調律師・タカギクラヴィア株式会社代表取締役社長)

*川口成彦さんの出演はありません。ゲスト等詳細は、ホームページをご参照ください。

チケット発売日 会員12月2日(火) / 一般12月9日(火)

全席自由 会員800円 / 一般1,000円 / U-23 (23歳以下) 500円

申込方法 電話 (0422-47-5122) *先着順

歴史的鍵盤楽器の魅力と可能性を追求し、幅広いレパートリーで注目を集めるピアニスト、川口成彦。本公演では、ショパンの創作の核心を「時代」と「楽器」の視点から掘り下げ、彼の祖国ポーランドへの精神と誇りを託した舞曲〈ポロネーズ〉を軸に、その芸術を立体的に描き出します。

ポロネーズはポーランドの伝統的な3拍子の宮廷舞曲。ゆったりとした威厳あるリズムにのせて、ショパンは単なる舞曲の枠を超え、祖国への愛や英雄的な情熱、深い詩情を音楽に込めまし

た。本公演では、その多様な表情を時代ごとの楽器の響きを通じて紡ぎます。

鍵となるのは、若き日のショパン(1810~1830年頃)が生きたポーランド時代とほぼ同時期のウィーンの楽器、クレマー製のピアノと、成熟期(1831~1849年)に愛奏したパリのブレイエル。このふたつの歴史的ピアノを使い分けることで、青年期の情熱から晩年の深まりまで、ショパンの多面的な創作世界を音色の違いから体感いただけます。

「アンダンテ・スピアナートと華麗なる大ポロネー

ズ」では、「大ポロネーズ」の作曲時期と考えられるワルシャワ時代にちなんで、同時代の音色を想起させるウィーン式アクションのピアノを使用。このような演奏は世界的にもほとんど例がなく、川口自身も「作品の真髄に触れられるような感覚になる」と語っています。新たな視点でショパン作品をお楽しみいただけるでしょう。

歴史的ピアノは、過去を響かせるだけでなく、今と対話し、未来に問いかける楽器です。“歴史的”であることは、過去に閉じこもることではなく、

そこから響き出す音が、私たちの現在に触れ、未来を照らします。歴史的ピアノが紡ぐのは、かつての響きだけではなく、その音は、現代に響き、未来を見つめる音楽の言葉となります。

午後のひととき、川口成彦が誘う“音の巡礼”。ショパンの人生と作品に出会う特別な時間を、どうぞ一緒にお楽しみください。

協力: タカギクラヴィア株式会社

～“風の五重奏団”となかまたち～

みんなでつくるコンサート

～小学生からのクラシック～



丸田悠太 (フルート)

© 土居政則



桜田昌子 (オーボエ)



西尾郁子 (クラリネット)

© Shigeto Imura



彦坂僚太 (サクソス)



藤田 旬 (ファゴット)



小川正毅 (ホルン・お話)

2026年2月15日(日) 14:00開演

チケット発売日 会員 11月20日(木) / 一般 11月21日(金)

全席指定 会員 1,000円 / 一般 (高校生以上) 1,200円
小・中学生 600円

託児あり *未就学児は入場できません。

♪ 曲目 (休憩なし・約70分)

ドヴォルザーク：スラヴ舞曲第1番

モーツァルト：カノン (20名のお客様とハンドベルで共演)★

近藤研二：「つみきのいえ」(動画付き)

主催：ありのみ株式会社
共催：公益財団法人三鷹市スポーツと文化財団
協力：株式会社ロボット

「コンサートへ行くのは、はじめて！」という方、大歓迎！
木管五重奏の温かな音色とともに贈る、気軽に楽しめるコンサート♪

日本全国各地に生演奏を届ける「風の五重奏団」は、三鷹市内の小学校へのアウトリーチ活動をきっかけに結成され、今年結成20年を迎えたプロの木管五重奏団です。北は青森、南は鹿児島まで各地の小学校、中学校、高校を訪問し、たくさんの子供たちに音楽を届けています。また、これまでに風のホールで収録されたCDを5枚リリースしています。

そんな風の五重奏団と仲間たちによるコンサートでは、演奏の他に、楽器の紹介、そして動画と共に音楽を演奏します。今回は、お客様とともにハンドベルで共演ができるコーナーもあります！

休憩なし・約70分のコンサート。お子様と共に、大人同士でも気軽に楽しみいただけるコンサートです。



★ハンドベルでの共演をご希望の方は、申し込みフォームからお申込みください(先着20名)▶

太宰治作品朗読会

【定員】各回25人 参加費無料

第188回 12月19日(金) 18:00-18:50



出演 三上陽永 (俳優)

朗読作品 「故郷」

太宰治と同郷の俳優 三上陽永さんが、郷里への思いを込めて朗読します。演出、脚本も手掛けながら、常に表現への挑戦を続ける三上さんの語りをご覧ください。

第189回 2026年1月16日(金) 18:00-18:45



出演 北澤小枝子 (俳優)

朗読作品 「男女同権」

これまで「女生徒」の朗読で、聴衆を魅了した北澤小枝子さん。今回は、男性が主人公の太宰作品に挑戦します。時代性と太宰独特の風刺の効いた戦後の作品をお楽しみください。

申込締切 第188回 12月1日(月) 必着 / 第189回 2026年1月5日(月) 必着

申込方法 往復はがきで下記申込先「太宰治朗読会係」宛てにお送りください。往信はがきに、①ご希望の回、②参加者氏名(2人まで)、③代表者の住所・電話番号を、返信はがきに宛先をご記入ください。

*申込は各回につき、お1人様1通のみ *申込多数の場合は抽選

会場・申込

●太宰治文学サロン

〒181-0013 三鷹市下連雀3-16-14 グランジャルダン三鷹1階 Tel: 0422-26-9150 入館無料
開館時間: 10:00-17:30 休館日: 月曜日(月曜日が休日の場合は開館し、休日を除く翌日・翌々日が休館)

企画展示 予告

「三鷹綺譚」最後の人一師・太宰治

太宰治と小山清の交流を紹介する企画展示です。太宰文学を後世に残すために尽力した小山清の活動や創作を中心に、師弟のあゆみをご紹介します。

2026年2月14日(土)～5月17日(日) 観覧無料

休館日: 月曜日(2/23、5/4は開館)、2/24(火)、2/25(水)、3/10(火)、4/2(木)、4/9(木)、5/7(木)、5/8(金) *施設メンテナンスなどによる臨時休館あり。詳細はHPをご覧ください。

会場 太宰治展示室 三鷹の此の小さい家(三鷹市美術ギャラリー内)

Tel: 0422-79-0033 三鷹市下連雀3-35-1 *JR三鷹駅(南口)前 CORAL5階

問合せ 太宰治文学サロン

Tel & Fax: 0422-26-9150

太宰治展示室
三鷹の此の小さい家



茶道体験教室

お茶の点て方など、茶道の基本的な作法を体験できる講座です。

第3回 表千家 2026年2月7日(土) 【完全入替制】

午前の部 11:00-12:30 / 午後の部 14:30-16:00

【定員】各部 15人 *完全入替制 【対象】茶道未経験者(小学3年生以上)

【参加費】700円/1人 【持ち物】白足袋か白い靴下



講師 三鷹市茶道連盟

申込締切 2026年1月9日(金) *往復はがきは消印有効 *午前の部・午後の部を同時に申し込むことはできません。

申込方法 往復はがきまたは申込フォームからお申し込みください。

往復はがきは、下記申込先「茶道体験教室 第3回係」宛てにお送りください。

往信はがきに、①午前の部または午後の部(参加希望の部)、②参加希望人数(2人まで)、

③参加者全員の氏名・年齢、④代表者の住所、⑤代表者の電話番号を、

返信はがきに宛先をご記入ください。*申込は、いずれかの申込方法で**お1人様1回限り** *申込多数の場合は抽選

*申込締切後、1週間程度で返信はがきもしくはメールにて抽選結果をご連絡します。*各回完結で、連続する内容ではありません。

申込・問合せ みたか井心亭 〒181-0013 三鷹市下連雀2-10-48 *JR三鷹駅南口から徒歩15分 Tel: 0422-46-3922



▶申込フォーム

文芸

太宰治文学サロン

22

ワークショップ

みたか井心亭

音楽

21

芸術文化センター星のホール



創る 楽しむ みんなの広場

三鷹市生涯学習センターフェスティバル



展示・手作りの販売 (作品イメージ)



カフェ・軽食 (焼き菓子)



体験プログラムの様子 (手作り小物)

さまざまな生涯学習活動の紹介、発表、体験プログラムを通して、市民の皆さんに生涯学習の楽しさを伝え、学習への興味・関心をもっていただくため、生涯学習センターフェスティバルを開催します。

12月6日(土)、7日(日) 各日10:00-16:00

会場 生涯学習センター、体育室・軽体操室 (元気創造プラザ1階)

内容

【ステージ発表】

キッズダンス、フラダンス、民謡、合唱など市内で活動している自主グループの皆さんが日頃の練習の成果を発表します。

【展示・手作りの販売・活動紹介】

陶芸、絵画、書、手芸作品などの作品展示や、自主グループの活動紹介、市民大学などの主催講座を紹介しします。

【カフェ・軽食販売】

カレーライス、フランクフルト、やさそば、焼き菓子、コーヒー など

【体験プログラム】

はじめての方、大歓迎！ 茶道の体験や手作り小物、哲学対話などのワークショップを開催します。

【クイズラリー】

クイズに答えてプレゼントをもらおう！
*プレゼントがなくなり次第終了します。



レモンが電池になる!?

小学生科学実験教室

「化学反応と葉のしくみ」

カイロの発熱、ヨウ素やチタンの化学反応、果物が電池になる、葉が体に効くしくみを、身近な題材を使って楽しく実験・学習します。

講師 東京大学サイエンスコミュニケーションサークルCASTスタッフ

12月21日(日) 10:00-12:30

受講料無料

会場 生涯学習センター ホール

【定員】 20人 *申込多数の場合は抽選

【対象】 三鷹市内の小学4～6年生 (在学含む)

申込締切 12月1日(月) **申込方法** 講座申込システム

三鷹市美術ギャラリー「日本の色 染司よしおか 吉岡更紗の仕事」展 関連講座

ナチュラル染色—三鷹産キウイを使って

ナチュラル染色は、SDGsに配慮する安心・安全な染色方法です。

身近にある食材や普段捨てられてしまう皮や葉などを使用して、染色を体験してみませんか？

今回は、三鷹の名産でもあるキウイフルーツの皮を使用し、コットンエコバッグを染めます。

講師 篠原幸子

(文化服装学院生涯学習オープンカレッジ ナチュラル染色講師 / 元文化服装学院専任教授)

2026年1月12日(月・祝) 13:30-16:30

会場 生涯学習センター 料理実習室

【定員】 16人 *申込多数の場合は抽選、三鷹市民優先 **【対象】** 16歳以上の方

【持ち物】 筆記用具、ゴム手袋、エプロン、ビニール袋 (作品返却用)

【受講料】 1,500円 (材料費込み)

申込締切 11月30日(日) 必着

往復はがき申込

申込方法 講座申込システムまたは往復はがき

オンライン決済



オンライン決済

このマークがついている講座は、「講座申込システム」での申し込みに関りクレジット決済 (支払い方法) の選択が可能で、オンラインで決済することができます。

往復はがき申込

返信用表面に住所、氏名、往信用裏面に、講座名、氏名 (フリガナ)、年齢、郵便番号、住所、電話番号、この講座を何で知ったかを記載 *詳細はHPをご覧ください。

申込・問合せ

●三鷹市生涯学習センター [HP] <https://www.mitakagenki-plaza.jp/shogai/>
〒181-0004 三鷹市新川6-37-1 元気創造プラザ4階 Tel: 0422-49-2521

開館時間 9:00-22:00 休館日: 毎月第4月曜日 (第4月曜日が休日の場合は開館し、休日を除く翌日)

●講座申込システム <https://www.kouza.mitakagenki-plaza.jp>

講座申込▶





講師 小林祐一
(歴史紀行家)

旅する城

日本には数多くの「城」「城跡」があります。名古屋城や姫路城などの近世城郭だけでも300以上があり、中世城郭や古代の城柵を含めればその数はもっと増えます。歴史的建造物が現存する国宝や重要文化財の城。石垣など一部の構造物だけが遺る城。そうしたさまざまな「お城」の魅力を紹介し、講師は日本国内の城郭を1200カ所以上探訪した経験を活かし「名城紀行」(メイツ出版)などの著書がある小林祐一氏(日本城郭史学会会員)。日本にあるさまざまな城や城跡を訪ねる楽しさ、地域や情勢によって異なる城の性格など、城郭を訪ねる旅の楽しみや見どころなどをお話します。

2026年
1月21日(水) 現存天守は全国で12カ所 国宝の城と重要文化財の城

1月28日(水) 復元天守と模擬天守 さんねんな天守

2月4日(水) さまざまな楽しみ方 旅する城

【全3回】各回14:00-15:30 会場 生涯学習センター ホール

【定員】40人 *申込多数の場合は抽選、三鷹市民優先 【対象】16歳以上の方

【持ち物】筆記用具 【受講料】3,000円(全3回) *各回申込不可

往復はがき申込 オンライン決済

申込締切 12月15日(月) 必着 申込方法 講座申込システムまたは往復はがき



はじめてのかぎ針編み

かぎ針編みは、針と毛糸さえあれば、いつでもどこでも手軽に始められます。初心者の方向けに、毛糸の選び方、基本の編み方、編み図の読み方などをちょっとしたコツも交えながら丁寧にお伝えします。「編み物って何から始めればいいのか?」「不器用だから難しそう」「本やYouTubeを見て始めてみたけど挫折」といった人も、楽しく一緒にかぎ針編みを始めてみましょう。今回は、丸いコースターと四角いたわしを作ります。

2026年
2月2日(月) かぎ針の持ち方からスタート。超基本から始めてみよう。

2月9日(月) 色を変えて、丸いコースターを完成させよう。

2月16日(月) 色を変えて、四角いたわしを完成させよう。

【全3回】各回14:00-16:00 会場 生涯学習センター 学習室1 講師 Niima(かぎ針編み講師)

【定員】10人 *申込多数の場合は抽選、三鷹市民優先 【対象】16歳以上の方

【持ち物】かぎ針(8号・10号)、とじ針、糸切りはさみ、

ステッチマーカーなどの編み目の目印になるもの(メーカー不問。お手持ちのもので構いません。)

筆記用具、必要な方は眼鏡

【受講料】4,000円(全3回、材料費込み) *各回申込不可

往復はがき申込 オンライン決済

申込期間 12月2日(火)~2026年1月5日(月) 必着 申込方法 講座申込システムまたは往復はがき

三鷹市民大学総合コース公開講座

三鷹市民大学総合コースは、市民の企画・運営で実施している講座で、今年で開講58年を迎えます。年間カリキュラムの一部を、総合コースの学習生と一緒に一般の方も聴講できる企画として公開しています。*市民大学総合コースの学習生は講座の一環として参加します。

水平の旅、垂直の旅

2026年2月6日(金) 10:00-12:00

受講料無料

会場 生涯学習センター ホール

【定員】20人 【対象】16歳以上の三鷹市民(在勤・在学含む)

申込開始日 11月26日(水) 9:00 *先着順

申込方法 生涯学習センターへ電話(9:00-21:00)



講師

石川直樹
(写真家、登山家)

輝け、日本国憲法! ~平和な世界を目指して~

2026年2月7日(土) 10:00-12:00

受講料無料

*オンデマンド配信は、2026年2月23日(月・祝)~3月23日(月)

受講方法 ①生涯学習センター ホール

②ライブ配信(Zoom)、③オンデマンド配信

【定員】①20人 / ②・③は各200人

【対象】①16歳以上の三鷹市民(在勤・在学含む)のみ / ②・③16歳以上の方

申込開始日 ①11月26日(水) 9:00 *先着順

申込期間 ②・③11月26日(水)~2026年1月30日(金)

申込方法 ①生涯学習センターへ電話(9:00-21:00)

②・③は、申込フォームからお申し込みください。

②・③申込フォーム▶



講師

伊藤千尋
(ジャーナリスト)



オンライン決済

このマークがついている講座は、「講座申込システム」での申し込みに関りクレジット決済(支払い方法)の選択が可能で、オンラインで決済することができます。

往復はがき申込

返信用表面に住所、氏名、往信用裏面に、講座名、氏名(フリガナ)、年齢、郵便番号、住所、電話番号、この講座を何で知ったかを記載 *詳細はHPをご覧ください。

申込・問合せ

●三鷹市生涯学習センター [HP] <https://www.mitakagenki-plaza.jp/shogai/>
〒181-0004 三鷹市新川6-37-1 元気創造プラザ4階 Tel: 0422-49-2521

開館時間 9:00-22:00 休館日: 毎月第4月曜日(第4月曜日が休日の場合は開館し、休日を除く翌日)

●講座申込システム <https://www.kouza.mitakagenki-plaza.jp>

講座申込▶



みたか学 戦争と三鷹 ～地域の記憶を辿るフィールドワーク～

晴れた日に、ブルルルル…という音で空を見上げると、調布飛行場へ向かうプロペラ機が飛んでいます。三鷹に住む私たちにとっては見慣れた光景ですが、どうしてこの場所に飛行場が作られたのか知っていますか？ 80年前、三鷹のまちにも爆弾が落とされました。今も残る当時の史跡は、私たちに戦争の記憶を語りかけてくれます。その声に耳を傾けるとき、普段、何気なく目に見えている風景が違って見えてくることでしょう。地域に眠る、歴史を辿る旅にでかけませんか。



敷地購入当時のICUキャンパス
写真提供：ICUアーカイブズ



掩体壕

2026年2月8日(日) 12:30-16:00 *雨天の場合3月1日(日)

●約6km(約3時間)の道程を歩く健脚の方向けのコースです。

防寒対策をしてご参加ください。

講師 高柳昌久(国際基督教大学高等学校教諭)

内容 12:30 大沢コミュニティ・センター集合、会議室で座学

～調布飛行場～掩体壕～龍源寺

～ICU構内(泰山荘外観、本館、チャペル前ロータリー、三軒家の道、マックリーン牧師の碑・正門)

16:00頃 解散予定

【定員】20人 *申込多数の場合は抽選

【対象】中学生以上の三鷹市民(在勤・在学含む) **【受講料】**500円(中学生無料)

申込期間 11月21日(金)～2026年1月14日(水) **申込方法** 講座申込システムまたは往復はがき

往復はがき申込 返信用表面に住所、氏名、往信用裏面に、講座名、氏名(フリガナ)、年齢、郵便番号、住所、電話番号、この講座を何で知ったかを記載 *詳細はHPをご覧ください。

申込・問合せ

●三鷹市生涯学習センター [HP] <https://www.mitakagenki-plaza.jp/shogai/>
〒181-0004 三鷹市新川6-37-1 元気創造プラザ4階 Tel: 0422-49-2521

開館時間 9:00～22:00 休館日：毎月第4月曜日(第4月曜日が休日の場合は開館し、休日を除く翌日)

●講座申込システム <https://www.kouza.mitakagenki-plaza.jp>

講座申込▶



トレ室はじめてサポート ～健康・体力相談事業～

SUBARU総合スポーツセンター トレーニング室専属の健康運動指導士等の資格を有するスポーツトレーナーが、利用者様の悩みに合わせて、パーソナルトレーナーのように健康づくりをサポートします！運動習慣が無い方、医者から運動をすすめられたけれど何から始めればいいのか分からない方にお勧めです。もちろん継続的にご相談いただくことも可能です。お気軽にご相談ください！



【参加費】1,000円(税込)/1回(1時間)

【対象】高校生以上の三鷹市在住、在勤、在学で、健康づくりに参加したい方

【持ち物】運動シューズ(室内用)、動きやすい服装、飲み物、タオル、本人確認書類

申込方法 SUBARU総合スポーツセンター地下1階運動事務室窓口
または電話(0422-45-1113) *要予約

2025 ボッチャみたかカップを観戦しよう!!

東京2020パラリンピック競技大会の正式種目である「ボッチャ」。

本大会では、24チーム6ブロックに分かれて予選リーグの総当たり戦を行い、各ブロック上位2チームによる決勝リーグ戦(シードなし総当たり戦)で優勝を争います。

*参加申し込みは終了しています。

12月6日(土) 10:00-15:00 観覧無料

会場 SUBARU総合スポーツセンターメインアリーナ

*観覧席での観戦となります。

室内履き、外履きを入れる袋を持参の上ご来場ください。

問合せ 公益財団法人三鷹市スポーツと文化財団

Tel: 0422-45-1113

三鷹市スポーツと文化財団スポーツ推進課

Tel: 0422-29-9863



優勝、準優勝チームは三鷹市の代表として、2026年1月24日(土)開催の「東京都市町村ボッチャ大会」への出場権を獲得！出場権をかけた、白熱した戦いを観戦しましょう！



FC東京 普及部コーチによる サッカー教室

第1回 2026年1月17日(土)

第2回 2026年1月31日(土)

各回 第1部 9:15-10:15 / 第2部 10:45-11:50

会場 SUBARU総合スポーツセンター サブアリーナ

講師 FC東京普及部コーチ ほか

【定員】各部20人 *申込多数の場合は抽選 **【参加費】**無料

【対象】市内在住・在園・在学の支援が必要な未就学児(年長)～小学6年生

[第1部対象：未就学児(年長)～小学2年生 / 第2部対象：小学3～6年生]

【持ち物】室内用の運動シューズ、タオル、ふた付きの飲み物

申込方法 講座申込システムから申込ください。

申込期間 第1回 12月1日(月)～2026年1月3日(土) / 第2回 12月1日(月)～2026年1月14日(水)

申込・問合せ

●SUBARU総合スポーツセンター [HP] <https://www.mitakagenki-plaza.jp/sports/>
〒181-0004 三鷹市新川6-37-1 元気創造プラザ内 Tel: 0422-45-1113

開館時間：9:00～22:00 休館日：毎月第4月曜日(第4月曜日が休日の場合は開館し、休日を除く翌日)

●講座申込システム <https://www.kouza.mitakagenki-plaza.jp>

講座申込▶



三鷹市芸術文化センター 風のホール



中川優芽花 ピアノ・リサイタル
12月6日(土) 14:00 開演 **【完売】**



キリル・ゲルシュタイン & 藤田真央
ピアノ・デュオ・リサイタル
▶P13-14 12月14日(日) 14:00 開演 **【完売】**



イザベル・ファウスト (ヴァイオリン)  託児あり
& アレクサンドル・メルニコフ (ピアノ)
デュオ・リサイタル
2026年2月1日(日) 14:00 開演 **チケット発売中**



風のホールでピアノを弾こう!
ベーゼンドルファー編
▶P18 2026年2月6日(金)・17日(火)・20日(金)
申込締切日 12月7日(日)



(公財) 三鷹市スポーツと文化財団設立30周年記念事業
トウキョウ・ミタカ・フィルハーモニア
第92回定期演奏会
▶P16 2026年3月7日(土) 15:00 開演  託児あり
チケット発売日 会員 11月18日(火) / 一般 11月20日(木)



ジャン・ロンドー チェンバロ・リサイタル
2026年3月28日(土) 14:00 開演
チケット発売中  託児あり



みたかジュニア・オーケストラ
第26回演奏会
▶P17-18 2026年3月29日(日) 14:00 開演  託児あり
チケット発売日 会員 11月18日(火) / 一般 11月20日(木)



New! 川口成彦 フォルテピアノ・リサイタル
▶P19-20 2026年5月10日(日) 14:00 開演  託児あり
チケット発売日 会員 12月2日(火) / 一般 12月9日(火)

三鷹市芸術文化センター 星のホール



柳亭市馬 独演会
11月15日(土) 14:00 開演 **【完売】**



CINEMA SPECIAL
生きがいとともに、人生は続く。
～歳を重ね、それぞれに輝く、映画特集～
午前の部 11:00 / 午後の部 14:00 上映開始

11月29日(土)
『イー・エイ、83歳 はじめての山登り』 **【完売】**

2026年1月24日(土)  託児あり
『チア・アップ!』
チケット発売日 会員 11月27日(木) / 一般 11月28日(金)



三遊亭兼好 独演会
12月13日(土) 14:00 開演 **【完売】**



柳家さん喬 独演会
12月20日(土) 14:00 開演 **【完売】**



ファミリーコンサート in 星のホール
絵本と音楽のコンサート
12月21日(日) 14:00 開演 **【完売】**



新春初笑い寄席
林家たい平 独演会  お1人様 **2枚まで**
▶P9 2026年1月18日(日) 14:00 開演  託児あり
チケット発売日 会員 12月13日(土) / 一般 12月17日(水)



New! 桂宮治 独演会  お1人様 **2枚まで**
▶P9 2026年1月31日(土) 14:00 開演  託児あり
チケット発売日 会員 12月13日(土) / 一般 12月17日(水)



柳家喬太郎 **みたか勉強会**
2026年2月7日(土) 14:00 / 18:00 開演
チケット発売日 会員 12月6日(土) / 一般 12月10日(水)
▶P10  託児あり  お1人様 **合計2枚まで**



New! 立川志らく 独演会  お1人様 **2枚まで**
▶P10 2026年2月14日(土) 14:00 開演  託児あり
チケット発売日 会員 12月20日(土) / 一般 12月24日(水)



～“風の五重奏団”となかまたち～
みんなで作るコンサート
～小学生からのクラシック～
▶P21 2026年2月15日(日) 14:00 開演  託児あり
チケット発売日 会員 11月20日(木) / 一般 11月21日(金)



(公財) 三鷹市スポーツと文化財団設立30周年記念公演
みたかジュニア・オーケストラ特別コンサート
三鷹ゆかりの文学者 朗読コンサート
▶P2 2026年2月28日(土) 14:00 開演  託児あり
申込締切日 12月12日(金)



New! 柳家花緑 独演会  託児あり
▶P11 2026年3月14日(土) 14:00 / 18:00 開演
チケット発売日 会員 12月20日(土) / 一般 12月24日(水)

三鷹市公会堂 光のホール



春風亭昇太 独演会
11月24日(月・祝) 14:00 開演 **【完売】**



New! 立川志の輔 独演会  お1人様 **2枚まで**
▶P12 2026年3月7日(土) 14:00 開演  託児あり
申込締切日 12月16日(火)

三鷹市美術ギャラリー



太宰治展示室 三鷹の此の小さい家 企画展示
三鷹市所蔵 太宰治資料展 II期 ～交流編～
11月16日(日)まで 10:00-18:00



日本の色 染司よしおか 吉岡更紗の仕事
11月29日(土)～2026年2月1日(日)
▶P5-6 10:00-20:00 *入館は19:30まで

みたか井心亭



茶道体験教室
第3回 表千家 2026年2月7日(土)
午前の部 11:00-12:30 / 午後の部 14:30-16:00
申込締切日 2026年1月9日(金)

太宰治文学サロン



太宰治作品朗読会
▶P22 **New! 第188回** 12月19日(金)
18:00-18:50 **申込締切日** 12月1日(月)



New! 第189回 2026年1月16日(金)
18:00-18:45 **申込締切日** 2026年1月5日(月)

三鷹市桜井浜江記念市民ギャラリー



桜井浜江後期作品展
11月24日(月・休)まで 10:30-17:30

三鷹市吉村昭書斎



企画展示
戦後80年 吉村昭の戦史小説
～「戦艦武蔵」と「殉国」を中心に～
2026年1月12日(月・祝)まで 10:00-17:30

SUBARU 総合スポーツセンター



2025ポッチャみたかカップを
観戦しよう!
▶P28 12月6日(土) 10:00-15:00



FC東京普及部によるサッカー教室
第1回 2026年1月17日(土)
第2回 2026年1月31日(土)
各回 第1部 9:15-10:15 / 第2部 10:45-11:50
申込期間 第1回 12月1日(月)～2026年1月3日(土)
第2回 12月1日(月)～2026年1月14日(水)

三鷹市生涯学習センター



三鷹市生涯学習センターフェスティバル
▶P23 12月6日(土)・7日(日) 各日 10:00-16:00



小学生科学実験教室
12月21日(日) 10:00-12:30
▶P24 **申込締切日** 12月1日(月)



三鷹市美術ギャラリー
「日本の色 染司よしおか 吉岡更紗の仕事」展 関連講座
ナチュラル染色—三鷹産キウイを使って
▶P24 2026年1月12日(月・祝) 13:30-16:30
申込締切日 11月30日(日)



旅する城
▶P25 2026年1月21日(水)・28日(水)、2月4日(水)
【全3回】各回 14:00-15:30
申込締切日 12月15日(月)



はじめてのかぎ針編み
▶P25 2026年2月2日(月)・9日(月)・16日(月)
【全3回】各回 14:00-16:00
申込期間 12月2日(火)～2026年1月5日(月)



三鷹市民大学総合コース公開講座
▶P26 **New! 水平の旅、垂直の旅**
2026年2月6日(金) 10:00-12:00
申込開始日 11月26日(水) 9:00



輝け、日本国憲法! ～平和な世界を目指して～
2026年2月7日(土) 10:00-12:00
受講方法 ①生涯学習センター ホール
②ライブ配信 (Zoom)、③オンデマンド配信
*オンデマンド配信は、2026年2月23日(月・祝)～
3月23日(月) 配信いたします。
申込開始日 ①11月26日(水) 9:00
申込期間 ②、③11月26日(水)～2026年1月30日(金)



みたか学
戦争と三鷹～地域の記憶を辿るフィールドワーク～
▶P27 2026年2月8日(日) 12:30-16:00
申込期間 11月21日(金)～2026年1月14日(水)

*チケット購入枚数に、制限のある公演があります。 *U-23利用の中学生以上の方、0-70利用の方は、公演当日に身分証明書をご持参ください。
*学生券をお求めの方は公演当日に学生証をご持参ください。 *公演内容等は変更になる場合もあります。 *公演中止の場合を除き一度購入されたチケットの払い戻し・交換はできません。
*営利を目的としたチケットの転売は固くお断りいたします。 *情報誌の作成中にチケットが完売となる場合もありますので、ご了承ください。 *申込を締め切った事業は掲載していません。
*風のホール2階席へのエレベーターはありませんので、階段をご利用ください。 *次号のMARCL*187は2026年1月発行予定です。

29

30